

**伊達商工会議所 景気動向調査 報告書**  
(令和2年度第一四半期)

### 1. 目的

当商工会議所会員である中小企業の景気の動向を把握し、今後の中小企業施策を企画・立案するに当たり必要な情報として活用することを目的に、景気動向調査を実施しました。

### 2. 調査対象

中小企業基本法で定義する中小企業者で、製造業・建設業・卸売業・小売業・サービス業（以下「調査対象業種」という。）に属する会員の中からそれぞれ従業員の数が概ね5人以上のところを抽出し、合計80件を対象としました。対象とした先は固定し、原則変動させないものとします。

なお、調査票の「業種別回答状況」については以下の通りです。

	調査対象企業数		調査回答企業数		
	件数	構成比	件数	回答率	
製造業	7	8.8%	7 (7)	100.0% (100.0%)	※調査対象企業数1件減少、1件増加
建設業	32	40.0%	29 (29)	87.9% (87.9%)	※調査対象企業数1件減少
卸売業	5	6.3%	4 (4)	66.7% (66.7%)	※調査対象企業数1件減少
小売業	17	21.3%	15 (15)	78.9% (78.9%)	※調査対象企業数2件減少
サービス業	19	23.8%	16 (16)	80.0% (80.0%)	※調査対象企業数1件減少
合計	80	100.2%	71 (71)	83.5% (83.5%)	

※（ ）内は前回調査時（令和2年1月～3月期）の数値です。

### 3. 調査内容

中小企業庁が実施する「中小企業景況調査」の調査項目をもとに、調査対象業種全てにおいて調査結果が比較可能な項目である業況（自社）、売上額（建設業は完成工事（請負工事）額）、採算（経常利益）、資金繰り、従業員（含 臨時・パート）について、前年同期や前期と比較した今期の状況と来期の見通しについて調査しています。

なお、業況（自社）、採算（経常利益）、従業員（含 臨時・パート）の各項目については、過去との比較だけではなく今期の水準についても調査しました。

また、今期直面している経営上の問題点については、業種ごとの特性に応じた回答項目を設け、問題点の把握に努めています。

### 4. 調査期間

4月～6月（第一四半期）、7月～9月（第二四半期）、10月～12月（第三四半期）、1月～3月（第四四半期）まで、3ヵ月を一つの単位として、四半期毎に調査を実施します。

今回の調査時点は令和2年6月、令和2年4月～6月期実績と令和2年7月～9月期の見通しについて調査しました。

### 5. 調査方法

原則、第一四半期は6月、第二四半期は9月、第三四半期は12月、・第四四半期は3月の初日（1日）に業種別の調査票を調査対象先に郵送し、調査票を郵送した月（例：第一四半期の場合6月）の末日までに、ファックスにて回答をいただくことにしました。

なお、調査対象先の希望により、調査票をメールで送信したところにつきましては、メールにて回答（返信）をいただいております。

## 6. 分析手法

DI という手法により分析しました。

### 【DI とは】

前年同期と比べた今期の状況、前期と比べた今期の状況、あるいは今期と比べた来期の見通しにおいて、「増加（上昇、好転）」と答えた企業割合から「減少（低下、悪化）」と答えた企業割合を差し引いた値です。

例えば、今期の売上額を前年同期と比較した結果、「増加」と答えた企業の割合が30%、「不変」と答えた企業の割合が60%、「減少」と答えた企業の割合が10%となった場合、DI 値は $30-10=20$ ポイントとなります。

DI は0 を中心として100 と▲100 の間で変動しますが、0 を基準としてプラスの値は景況が上向き傾向の企業割合が多いことを示し、マイナスの値は景況が下向き傾向の企業割合が多いことを示します。

従って、DI は強気・弱気などの景況感の相対的な広がりを示すものであり、売上額などの実数値の上昇率とは異なります。

## 7. 調査結果

### (1) 業況判断DI

	今期結果 2年4月～6月期			来期見通し 2年7月～9月期	
	今期の水準 2年4月～6月期	前期比 2年1月～3月期に比べ	前年同期比 31年4月～元年6月期に比べ	今期比 2年4月～6月期に比べ	前年同期比 元年7月～9月期に比べ
製造業	▲100.0 (▲71.4)	▲71.4 (▲85.7)	▲100.0 (▲85.7)	0.0 (▲85.7)	▲57.1 (▲85.7)
建設業	▲44.9 (▲17.2)	▲24.2 (▲17.3)	▲41.4 (▲17.3)	10.3 (▲37.9)	▲13.8 (▲31.0)
卸売業	▲80.0 (▲100.0)	0.0 (▲100.0)	▲80.0 (▲100.0)	▲20.0 (▲75.0)	▲100.0 (▲100.0)
小売業	▲28.6 (▲60.0)	▲21.4 (▲53.3)	▲28.5 (▲66.7)	▲57.1 (▲66.6)	▲85.7 (▲66.7)
サービス業	▲60.0 (▲43.8)	▲33.3 (▲43.8)	▲80.0 (▲50.0)	▲13.4 (▲18.8)	▲66.7 (▲62.5)
全業種	▲52.8 (▲42.2)	▲28.5 (▲42.3)	▲55.8 (▲46.5)	▲11.5 (▲46.5)	▲50.0 (▲54.9)

※ ( ) 内は前回調査時（令和2年1月～3月期）の数値です。

#### ① 今期の業況判断

今期（令和2年4月～6月）の水準は、全業種DI（「良い」－「悪い」）値で▲52.8ポイント（前期差10.6ポイント減）となり、調査開始以来マイナスの値の最大値を更新した。今回の新型コロナウイルス感染症の拡大による経済への影響を、大きく感じていると思われる。

業種別でも、全ての業種でマイナスとなり、製造業・建設業・サービス業でマイナスの値を更新し、製造業においては▲100.0ポイント（前期差28.6ポイント減）と限界値に達し、小売業においては▲28.6ポイント（前期差31.4ポイント増）と業況の改善が見られるものの、調査開始以来9期連続のマイナスとなった。

前期（令和2年1月～3月期）比は、全業種DI（「好転」－「悪化」）値で▲28.5ポイント（前期差13.8ポイント増）となり、引き続き新型コロナウイルス感染症の拡大による経済への影響がうかがわれる。

業種別でも、卸売業を除く全ての業種でマイナスとなり、建設業で▲24.2ポイント（前期差6.9ポイント減）と更に後退した。

前年同期（平成31年4月～令和元年6月）比は、全業種DI（「好転」－「悪化」）値で▲55.8ポイント（前期差9.3ポイント減）となり、業種別でも3期連続で全業種マイナスとなった。製造業においては▲100.0ポイント（前期差14.3ポイント減）と、限界値に達している。

## ② 来期の見通し

今期（令和2年4月～6月）比は、全業種D I（「好転」－「悪化」）値で▲11.5ポイント（前期差35.0ポイント増）となり、新型コロナウイルス感染症による経済への影響の改善への期待がうかがえる。

業種別では、建設業で10.3ポイント（前期差48.2ポイント増）とプラスとなった。

前年同期（令和元年7月～9月）比は、全業種D I値で▲50.0ポイント（前期差4.9ポイント増）となり、前期に引き続き高いマイナスの値で推移している。

業種別でも、3期連続で全業種マイナスとなり、卸売業においては2期連続で▲100.0ポイント（前期差なし）とマイナスの値の限界値に達している。

## (2) 売上額D I

	今期結果 2年4月～6月期		来期見通し 2年7月～9月期
	前期比	前年同期比	前年同期比
	2年1月～3月期に比べ	31年4月～元年6月期に比べ	元年7月～9月期に比べ
製造業	▲71.4 (▲85.7)	▲100.0 (▲85.7)	▲57.1 (▲85.7)
建設業	▲41.4 (▲17.3)	▲34.5 (▲17.2)	▲24.1 (▲27.6)
卸売業	▲20.0 (▲100.0)	▲100.0 (▲100.0)	▲100.0 (▲100.0)
小売業	▲35.7 (▲80.0)	▲50.0 (▲73.3)	▲85.7 (▲80.0)
サービス業	▲33.3 (▲43.8)	▲73.3 (▲43.7)	▲66.7 (▲56.2)
全業種	▲40.0 (▲47.8)	▲57.1 (▲46.4)	▲54.3 (▲55.0)

※（ ）内は前回調査時（令和2年1月～3月期）の数値です。

## ① 今期の売上の動向

前期（令和2年1月～3月期）比は、全業種D I（「増加」－「減少」）値で▲40.0ポイント（前期差7.8ポイント増）となり、引き続きマイナスの高い値となった。

業種別でも、全ての業種でマイナスとなり、2期連続で全ての業種でマイナスとなった。

前年同期（平成31年4月～令和元年6月期）比は、全業種D I（「増加」－「減少」）値で▲57.1ポイント（前期差10.7ポイント減）となり、マイナスの値の最大値を更新した。これで8期連続のマイナスとなっている。

業種別でも、全ての業種でマイナスとなり、2期連続で全ての業種でマイナスとなった。特に製造業▲100.0ポイント（前期差14.3ポイント減）・卸売業はマイナスの値の限界値に達しており、卸売業については2期連続でマイナスの値の限界値に達した。

## ② 来期の見通し

前年同期（令和元年7月～9月期）比は、全業種D I（「増加」－「減少」）値で▲54.3ポイント（前期差0.7ポイント増）となり、引き続きマイナスの高い値となった。これで7期連続のマイナスとなっている。

業種別でも全ての業種でマイナスとなり、全ての業種でマイナスとなったのは3期連続となる。卸売業については▲100.0ポイント（前期差なし）と限界値に達し、2期連続でマイナスの値の限界値に達した。引き続き、新型コロナウイルス感染症の拡大による経済への影響で、売上の減少が続くと見通している企業が非常に多いと予想される。

### (3) 採算（経常利益）D I

	今期結果 2年4月～6月期		来期見通し 2年7月～9月期
	今期の水準 2年4月～6月期	前年同期比 31年4月～元年6月期に比べ	前年同期比 元年7月～9月期に比べ
	製造業	▲57.1 (▲71.4)	▲100.0 (▲85.7)
建設業	▲3.5 ( 10.4)	▲44.9 (▲17.3)	▲34.5 (▲41.4)
卸売業	▲20.0 (▲50.0)	▲100.0 (▲75.0)	▲80.0 (▲100.0)
小売業	▲14.3 (▲20.0)	▲35.7 (▲60.0)	▲64.3 (▲66.7)
サービス業	▲26.7 ( 0.0)	▲60.0 (▲43.7)	▲73.3 (▲56.2)
全業種	▲17.1 (▲9.8)	▲55.8 (▲42.2)	▲55.7 (▲57.8)

※（ ）内は前回調査時（令和2年1月～3月期）の数値です。

#### ① 今期の採算（経常利益）の動向

今期（令和2年4月～6月）の水準は、全業種D I（「黒字」－「赤字」）値で▲17.1ポイント（前期差7.3ポイント減）となり、マイナスの値の最大値を更新した。

業種別でも、全ての業種でマイナスとなり、全ての業種でマイナスとなったのは、調査開始以来、初めてとなる。

前年同期（平成31年4月～令和元年6月）比は、全業種D I（「好転」－「悪化」）値で▲55.8ポイント（前期差13.6ポイント減）となり、マイナスの値の最大値を更新した。これで6期連続のマイナスとなった。

業種別でも、3期連続で全ての業種でマイナスとなり、製造業で▲100.0ポイント（前期差14.3ポイント減）・卸売業で同（前期差25.0ポイント減）と、マイナスの値の限界値に達した。新型コロナウイルス感染症の拡大による経済への影響で、需要が停滞している一方、「人件費の増加」等固定費の増加が利益に影響を及ぼしているものと思われる。小売業については、これで9期連続のマイナスとなった。

#### ② 来期の見通し

前年同期（令和元年7月～9月期）比は、全業種D I（「好転」－「悪化」）値で▲55.7ポイント（前期差2.1ポイント増）となり、9期連続のマイナスとなった。

業種別でも全ての業種でマイナスとなり、4期連続の全業種マイナスとなった。引き続きマイナスの値が高い状況で推移しており、新型コロナウイルス感染症の拡大による経済への影響で、利益の減少が続くと見通している企業が非常に多いと予想される。

### (4) 資金繰りD I

	今期結果 2年4月～6月期		来期見通し 2年7月～9月期
	前期比 2年1月～3月期に比べ	前年同期比 31年4月～元年6月期に比べ	前年同期比 元年7月～9月期に比べ
	製造業	▲57.1 (▲42.9)	▲42.8 (▲42.9)
建設業	▲17.3 ( 0.0)	▲10.4 (▲6.9)	▲13.8 (▲17.3)
卸売業	▲20.0 (▲50.0)	▲20.0 (▲50.0)	▲20.0 (▲75.0)
小売業	▲14.3 (▲40.0)	▲14.3 (▲40.0)	▲35.8 (▲46.7)
サービス業	▲20.0 (▲25.0)	▲13.3 (▲6.3)	▲13.3 (▲50.0)
全業種	▲21.4 (▲21.2)	▲15.8 (▲19.8)	▲20.0 (▲39.4)

※（ ）内は前回調査時（令和2年1月～3月期）の数値です。

**① 今期の資金繰りの動向**

前期（令和2年1月～3月期）比は、全業種D I（「好転」－「悪化」）値で▲21.4ポイント（前期差0.2ポイント減）となり、マイナスの値の最大値を更新した。

業種別では、全業種でマイナスとなり、全業種でマイナスとなったのは調査開始以来、初めてとなる。小売業のマイナスは7期連続となった。

前年同期（平成31年4月～令和元年6月期）比は、全業種D I（「好転」－「悪化」）値で▲15.8ポイント（前期差4.0ポイント増）となった。

業種別でも、全ての業種でマイナスとなり、全ての業種でマイナスとなったのは2期連続となる。小売業のマイナスは7期連続となった。

**② 来期の見通し**

前年同期（令和元年7月～9月期）比は、全業種D I（「好転」－「悪化」）値で▲20.0ポイント（前期差19.4ポイント増）となった。

業種別でも、全ての業種でマイナスとなり、全ての業種でマイナスとなったのは2期連続となる。新型コロナウイルス感染症の拡大による経済への影響で、資金繰りが厳しくなると見通している企業が多いと予想される。

**(5) 従業員（含 臨時・パート）D I**

	今期結果 2年4月～6月期		来期見通し 2年7月～9月期
	今期の水準 2年4月～6月期	前年同期比 31年4月～元年6月期に比べ	前年同期比 元年7月～9月期に比べ
	製造業	▲14.3 (▲28.6)	▲57.1 (▲42.8)
建設業	▲48.3 (▲69.0)	▲17.3 (▲13.8)	▲20.7 (▲17.3)
卸売業	▲60.0 ( 25.0)	▲80.0 (▲50.0)	▲60.0 (▲50.0)
小売業	▲35.8 (▲33.3)	▲21.4 (▲33.3)	▲14.3 (▲20.0)
サービス業	▲33.3 (▲25.0)	0.0 ( 0.0)	6.6 (▲12.5)
全業種	▲40.0 (▲42.3)	▲22.8 (▲19.8)	▲15.7 (▲19.7)

※（ ）内は前回調査時（令和2年1月～3月期）の数値です。

**① 今期の従業員の動向**

今期（令和2年4月～6月期）の水準は、全業種D I（「過剰」－「不足」）値で▲40.0ポイント（前期差2.3ポイント増）となり、調査開始以来9期連続のマイナスとなった。

業種別でも、全ての業種でマイナスとなり、建設業・小売業・サービス業については調査開始以来9期連続のマイナスとなった。

前年同期（平成31年4月～令和元年6月期）比は、全業種D I（「増加」－「減少」）値で▲22.8ポイント（前期差3.0ポイント増）となり、変化は見られない。

業種別では、製造業で9期連続のマイナスとなった。

**② 来期の見通し**

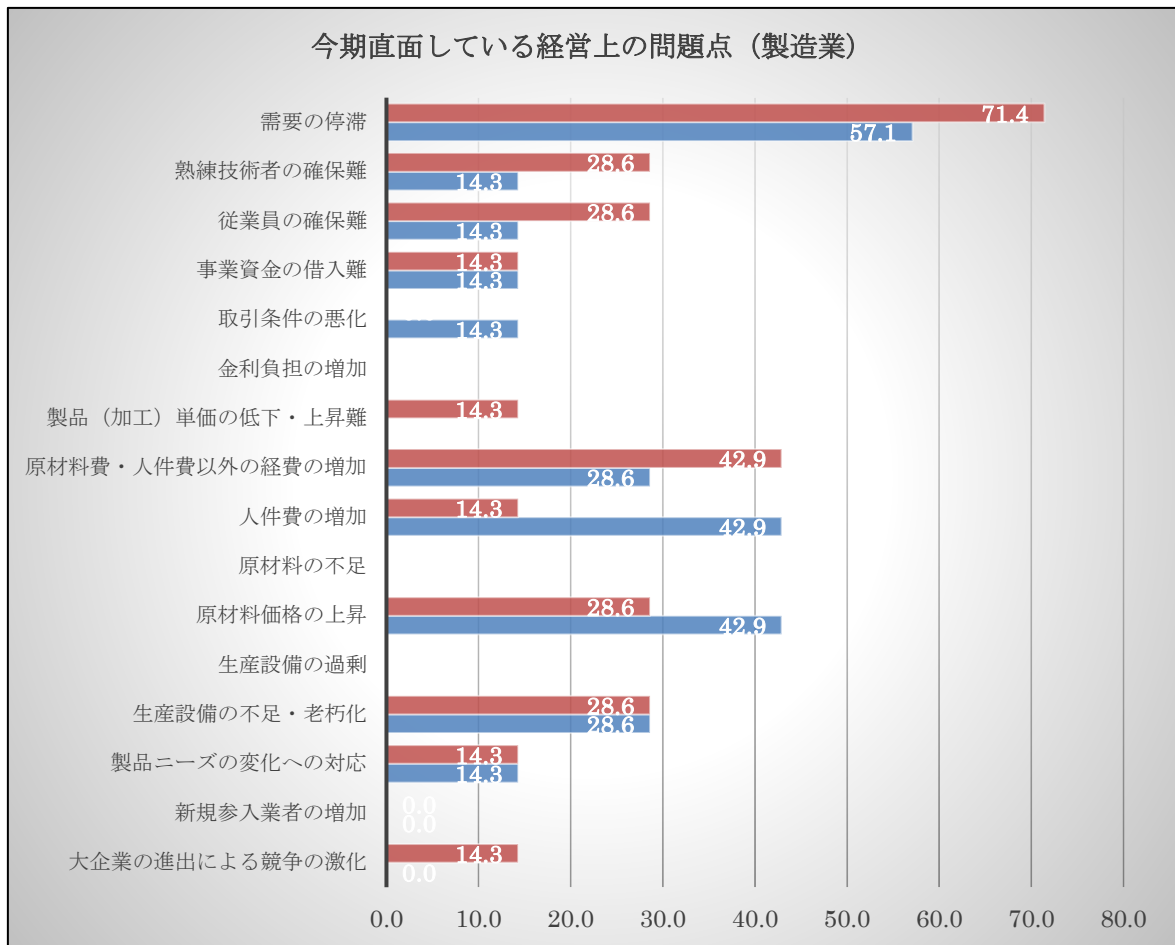
前年同期（令和元年7月～9月期）比は、全業種D I（「増加」－「減少」）値で▲15.7ポイント（前期差4.0ポイント増）となり、調査開始以来9期連続のマイナスとなった。

業種別では、サービス業6.6ポイント（前期差19.1ポイント増）を除き、マイナスとなった。

調査の結果からは、いまだ人手不足の状況が続いていると思われるが、新型コロナウイルス感染症の拡大にともなう人員整理等、雇用情勢については、引き続き注視が必要と思われる。

## (6) 今期直面している経営上の問題点

### ① 製造業



■ は前回調査時（令和2年1月～3月期）

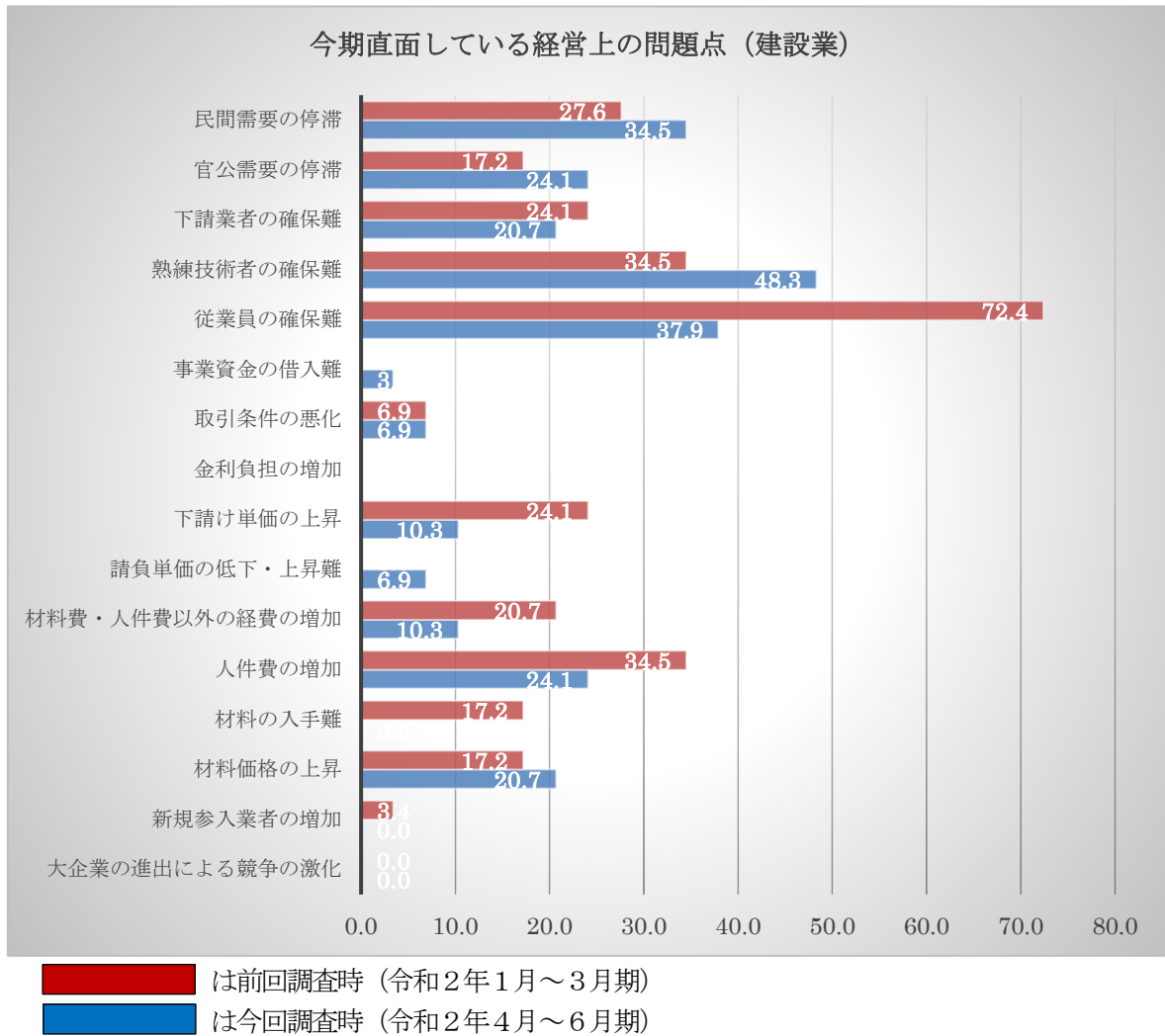
■ は今回調査時（令和2年4月～6月期）

今期の製造業における経営上の問題点は、「需要の停滞」57.1%（前期差14.3%減）が最も高く、「人件費の増加」42.9%（28.6%増）・「原材料価格の上昇」同（14.3%増）と続いた。

前回調査時（令和2年1月～3月期）も「需要の停滞」が最も高かった。

「需要の停滞」は全ての業種で上位にあがっており、新型コロナウイルス感染症の拡大が影響しているものと思われる。

## ② 建設業

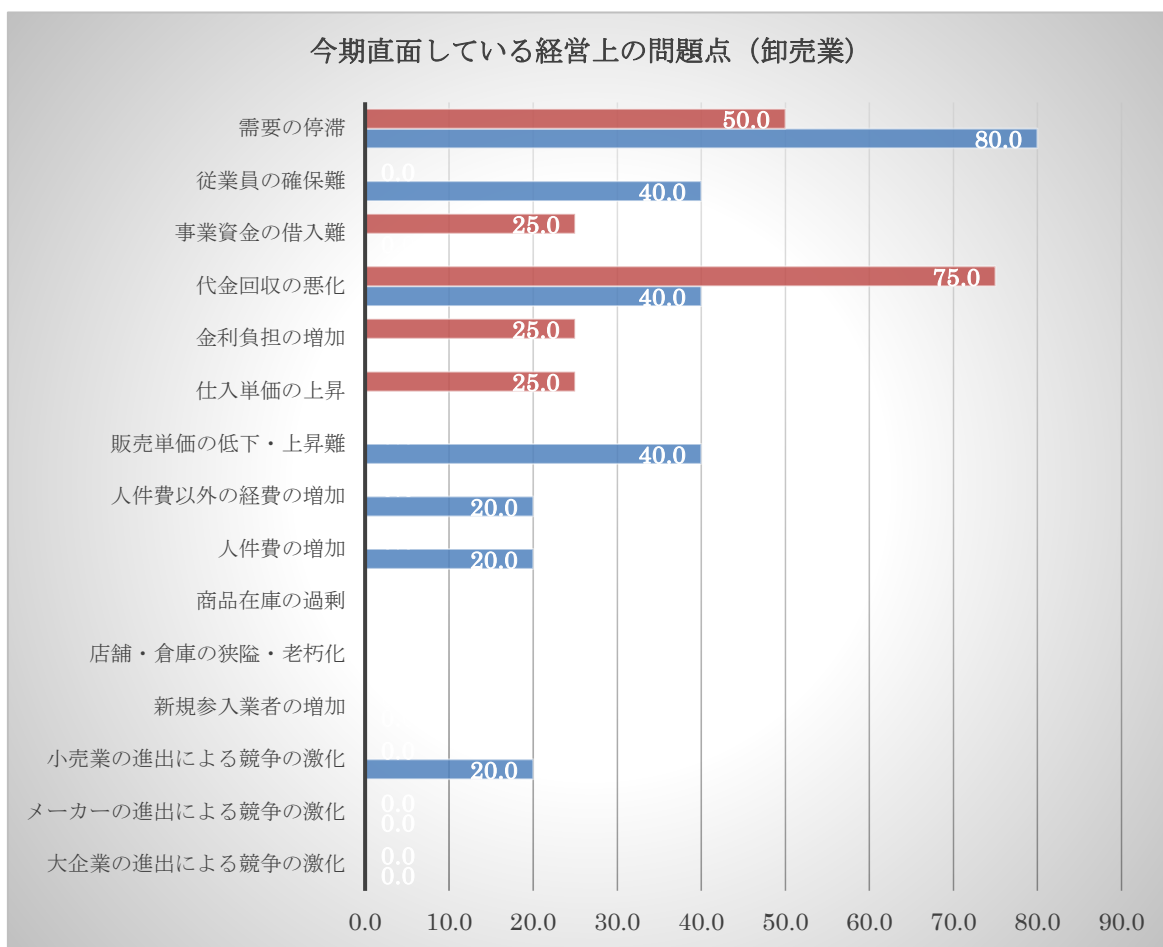


今期の建設業における経営上の問題点は、「熟練技術者の確保難」（前期差 13.8%増）が最も高く、「従業員の確保難」37.9%（前期差 34.5%減）、「民間需要の停滞」34.5%（前期差 6.9%増）と続いた。「民間需要の停滞」が上位にあがったのは、調査開始以来、初めてとなる。

前回調査時（令和2年1月～3月期）も、「熟練技術者の確保難」・「従業員の確保難」は高く、調査開始以来9期連続で上位にあがっており、いまだ人手不足の状況が続いていると思われる。

なお、「需要の停滞」は全ての業種で上位にあがっており、新型コロナウイルス感染症の拡大が影響しているものと思われる。

### ③ 卸売業



■ は前回調査時（令和2年1月～3月期）

■ は今回調査時（令和2年4月～6月期）

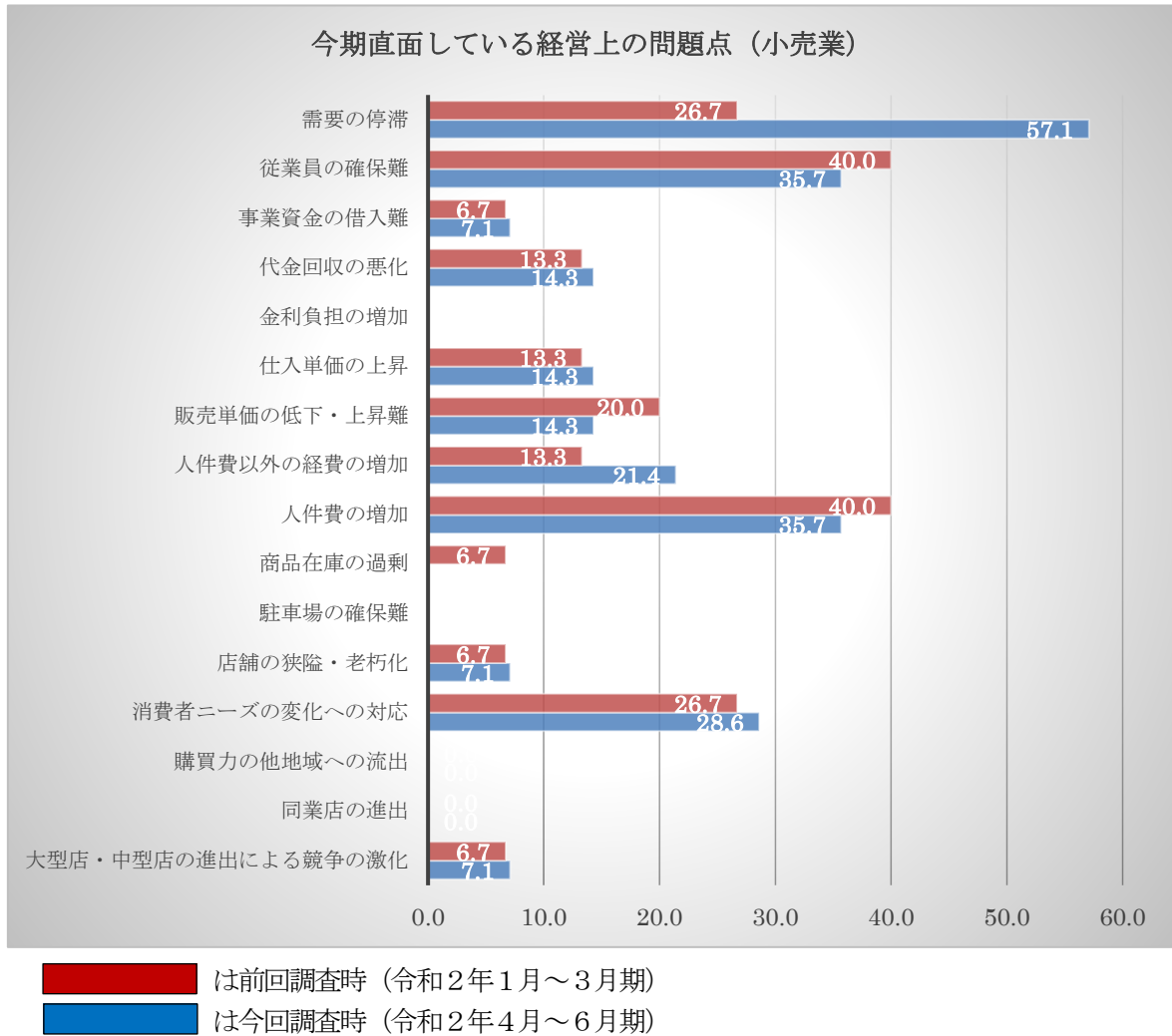
今期の卸売業における経営上の問題点は、「需要の停滞」80.0%（前期差30.0%増）が最も高く、「従業員の確保難」40.0%（前期差40.0%増）・「代金回収の悪化」同（前期差35.0%減）・「販売単価の低下・上昇難」同（前期差40.0%増）と続いた。

前回調査時（令和2年1月～3月期）も、「需要の停滞」や「代金回収の悪化」は高かった。

なお、「需要の停滞」は全ての業種で上位にあがっており、新型コロナウイルス感染症の拡大が影響しているものと思われる。



#### ④ 小売業

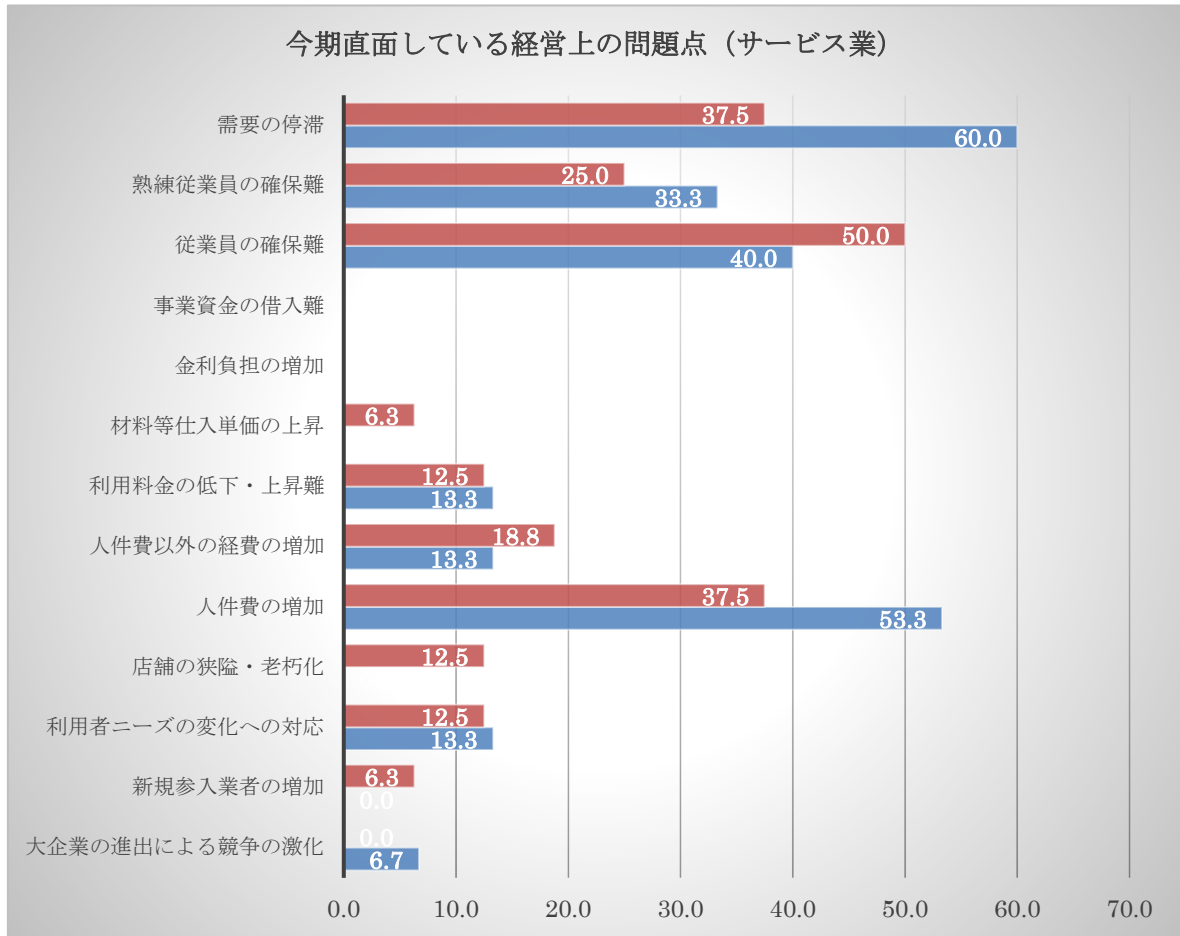


今期の小売業における経営上の問題点は、「需要の停滞」（前期差 30.4%増）が最も高く、「従業員の確保難」35.7%（前期差 4.3%減）・「人件費の増加」同（同）と続いた。

前回調査時（令和2年1月～3月期）も、「従業員の確保難」・「人件費の増加」は高く、ともに調査開始以来9期連続で上位にあがっている。

なお、「需要の停滞」は全ての業種で上位にあがっており、新型コロナウイルス感染症の拡大が影響しているものと思われる。

## ⑤ サービス業



■ は前回調査時（令和2年1月～3月期）

■ は今回調査時（令和2年4月～6月期）

今期のサービス業における経営上の問題点は、「需要の停滞」（前期差 22.5%増）が最も高く、「人件費の増加」（前期差 15.8%増）、「従業員の確保難」40.0%（前期差 10.0%減）と続いた。

前回調査時（令和2年1月～3月期）も、「従業員の確保難」・「人件費の増加」は高く、「従業員の確保難」は調査開始以来9期連続で、「人件費の増加」については8期連続で上位にあがっている。

なお、「需要の停滞」は全ての業種で上位にあがっており、新型コロナウイルス感染症の拡大が影響しているものと思われる。

## D I 時系列表

### 1. 業況判断D I

#### (1) 今期結果

	業種	H30. 4-6	H30. 7-9	H30. 10-12	H31. 1-3	H31. 4-R1. 6	R1. 7-9	R1. 10-12	R2. 1-3	R2. 4-6
今期の水準	製造業	▲ 28.6	14.3	0.0	▲ 16.6	▲ 57.1	▲ 66.7	▲ 42.9	▲ 71.4	▲ 100.0
	建設業	16.1	13.8	26.7	9.4	▲ 6.7	▲ 3.5	▲ 10.0	▲ 17.2	▲ 44.9
	卸売業	▲ 20.0	▲ 40.0	▲ 40.0	0.0	▲ 20.0	▲ 25.0	0.0	▲ 100.0	▲ 80.0
	小売業	▲ 31.2	▲ 20.0	▲ 35.3	▲ 11.7	▲ 17.6	▲ 5.9	▲ 40.0	▲ 60.0	▲ 28.6
	サービス業	15.8	▲ 11.1	5.6	0.0	23.5	11.1	5.6	▲ 43.8	▲ 60.0
	全業種	0.0	▲ 2.7	1.3	0.0	▲ 7.9	▲ 6.7	▲ 14.8	▲ 42.2	▲ 52.8
前期比	製造業	▲ 28.6	▲ 14.3	0.0	▲ 83.3	▲ 57.1	▲ 50.0	0.0	▲ 85.7	▲ 71.4
	建設業	12.9	10.4	6.6	9.4	▲ 13.4	6.9	▲ 3.4	▲ 17.3	▲ 24.2
	卸売業	▲ 40.0	20.0	▲ 20.0	▲ 40.0	40.0	50.0	▲ 50.0	▲ 100.0	0.0
	小売業	6.2	▲ 13.3	▲ 11.7	▲ 23.5	▲ 5.9	0.0	▲ 20.0	▲ 53.3	▲ 21.4
	サービス業	21.0	▲ 5.5	5.6	▲ 5.5	23.5	5.6	▲ 5.6	▲ 43.8	▲ 33.3
	全業種	6.4	0.0	0.0	▲ 11.5	▲ 4.0	2.7	▲ 9.5	▲ 42.3	▲ 28.5
前年同期比	製造業	▲ 28.6	14.3	14.3	▲ 33.3	▲ 57.1	▲ 66.7	▲ 28.6	▲ 85.7	▲ 100.0
	建設業	25.8	▲ 3.5	6.6	▲ 6.3	▲ 10.0	▲ 3.5	▲ 3.4	▲ 17.3	▲ 41.4
	卸売業	▲ 20.0	▲ 40.0	▲ 20.0	▲ 40.0	▲ 20.0	0.0	▲ 100.0	▲ 100.0	▲ 80.0
	小売業	▲ 31.2	▲ 13.4	▲ 17.6	▲ 23.5	▲ 17.6	▲ 17.7	▲ 46.7	▲ 66.7	▲ 28.5
	サービス業	0.0	▲ 11.1	11.1	5.5	17.6	0.0	▲ 5.5	▲ 50.0	▲ 80.0
	全業種	0.0	▲ 8.1	1.3	▲ 11.6	▲ 10.6	▲ 10.8	▲ 20.3	▲ 46.5	▲ 55.8

#### (2) 来期見通し

	業種	H30. 4-6	H30. 7-9	H30. 10-12	H31. 1-3	H31. 4-R1. 6	R1. 7-9	R1. 10-12	R2. 1-3	R2. 4-6
今期比	製造業	▲ 14.3	0.0	▲ 28.6	▲ 66.7	▲ 14.3	▲ 83.3	▲ 14.3	▲ 85.7	0.0
	建設業	12.9	24.1	▲ 3.3	▲ 12.5	10.0	▲ 6.9	▲ 30.0	▲ 37.9	10.3
	卸売業	20.0	0.0	▲ 40.0	20.0	40.0	▲ 75.0	▲ 75.0	▲ 75.0	▲ 20.0
	小売業	6.3	6.7	▲ 29.4	0.0	5.9	▲ 5.9	▲ 40.0	▲ 66.6	▲ 57.1
	サービス業	10.5	▲ 11.1	▲ 11.1	33.3	0.0	▲ 22.2	▲ 27.7	▲ 18.8	▲ 13.4
	全業種	9.0	8.1	▲ 15.6	▲ 1.2	6.6	▲ 20.2	▲ 32.4	▲ 46.5	▲ 11.5
前年同期比	製造業	▲ 28.6	0.0	0.0	▲ 50.0	▲ 42.9	▲ 83.3	▲ 42.9	▲ 85.7	▲ 57.1
	建設業	12.9	10.3	16.7	▲ 12.5	▲ 10.0	▲ 6.9	▲ 30.0	▲ 31.0	▲ 13.8
	卸売業	▲ 20.0	0.0	▲ 20.0	▲ 40.0	0.0	▲ 75.0	▲ 75.0	▲ 100.0	▲ 100.0
	小売業	▲ 18.7	▲ 26.6	▲ 35.3	▲ 23.5	0.0	▲ 23.5	▲ 26.6	▲ 66.7	▲ 85.7
	サービス業	15.8	16.6	0.0	11.1	0.0	0.0	▲ 16.7	▲ 62.5	▲ 66.7
	全業種	1.3	2.7	▲ 2.6	▲ 14.1	▲ 7.9	▲ 18.9	▲ 29.7	▲ 54.9	▲ 50.0

### 2. 売上額D I

#### (1) 今期結果

	業種	H30. 4-6	H30. 7-9	H30. 10-12	H31. 1-3	H31. 4-R1. 6	R1. 7-9	R1. 10-12	R2. 1-3	R2. 4-6
前期比	製造業	▲ 57.1	14.3	▲ 28.6	▲ 83.3	▲ 71.4	▲ 66.7	14.3	▲ 85.7	▲ 71.4
	建設業	6.4	13.8	13.3	▲ 3.1	▲ 10.0	13.8	▲ 6.7	▲ 17.3	▲ 41.4
	卸売業	▲ 40.0	20.0	▲ 20.0	▲ 40.0	20.0	50.0	▲ 75.0	▲ 100.0	▲ 20.0
	小売業	12.5	▲ 6.7	▲ 11.8	▲ 41.2	▲ 5.9	▲ 11.8	0.0	▲ 80.0	▲ 35.7
	サービス業	31.6	0.0	11.1	▲ 22.2	41.2	0.0	▲ 16.7	▲ 43.8	▲ 33.3
	全業種	5.1	6.7	1.3	▲ 24.3	▲ 1.3	0.0	▲ 9.5	▲ 47.8	▲ 40.0
前年同期比	製造業	▲ 14.3	14.3	▲ 14.3	▲ 33.3	▲ 71.4	▲ 83.3	14.3	▲ 85.7	▲ 100.0
	建設業	19.3	▲ 6.9	▲ 3.4	▲ 25.0	▲ 26.7	13.8	▲ 13.3	▲ 17.2	▲ 34.5
	卸売業	▲ 20.0	▲ 40.0	▲ 20.0	▲ 40.0	▲ 20.0	0.0	▲ 100.0	▲ 100.0	▲ 100.0
	小売業	▲ 12.5	0.0	▲ 17.6	▲ 35.3	▲ 23.6	▲ 23.6	▲ 46.6	▲ 73.3	▲ 50.0
	サービス業	▲ 5.3	▲ 16.6	11.1	16.6	17.6	0.0	▲ 16.6	▲ 43.7	▲ 73.3
	全業種	1.3	▲ 8.1	▲ 5.2	▲ 19.2	▲ 19.7	▲ 6.7	▲ 23.0	▲ 46.4	▲ 57.1

#### (2) 来期見通し

	業種	H30. 4-6	H30. 7-9	H30. 10-12	H31. 1-3	H31. 4-R1. 6	R1. 7-9	R1. 10-12	R2. 1-3	R2. 4-6
前年同期比	製造業	▲ 28.6	0.0	▲ 14.3	▲ 66.7	▲ 57.1	▲ 83.3	▲ 14.3	▲ 85.7	▲ 57.1
	建設業	3.3	0.0	10.0	▲ 15.6	▲ 6.6	▲ 13.8	▲ 40.0	▲ 27.6	▲ 24.1
	卸売業	▲ 20.0	0.0	▲ 20.0	▲ 60.0	0.0	▲ 75.0	▲ 75.0	▲ 100.0	▲ 100.0
	小売業	▲ 12.5	▲ 20.0	▲ 29.4	5.9	▲ 5.9	▲ 35.3	▲ 33.4	▲ 80.0	▲ 85.7
	サービス業	15.8	16.6	0.0	11.1	0.0	5.5	▲ 22.2	▲ 56.2	▲ 66.7
	全業種	▲ 1.3	0.0	▲ 5.2	▲ 11.5	▲ 9.2	▲ 22.9	▲ 33.8	▲ 55.0	▲ 54.3

### 3. 採算（経常利益）D I

#### (1) 今期結果

	業種	H30. 4-6	H30. 7-9	H30. 10-12	H31. 1-3	H31. 4-R1. 6	R1. 7-9	R1. 10-12	R2. 1-3	R2. 4-6
今期の水準	製造業	▲ 14.3	▲ 28.6	28.6	▲ 16.6	▲ 42.9	▲ 33.3	▲ 14.3	▲ 71.4	▲ 57.1
	建設業	22.6	▲ 24.2	50.0	28.1	▲ 3.3	27.6	36.6	10.4	▲ 3.5
	卸売業	20.0	40.0	▲ 20.0	▲ 40.0	0.0	75.0	25.0	▲ 50.0	▲ 20.0
	小売業	25.0	20.0	23.6	47.1	47.0	29.5	13.3	▲ 20.0	▲ 14.3
	サービス業	52.6	44.4	27.7	27.8	47.1	38.8	44.4	0.0	▲ 26.7
	全業種	26.9	5.4	32.5	24.4	15.8	28.3	28.3	▲ 9.8	▲ 17.1
前年同期比	製造業	▲ 14.3	0.0	28.6	▲ 16.6	▲ 71.4	▲ 33.3	▲ 14.3	▲ 85.7	▲ 100.0
	建設業	12.9	▲ 6.9	0.0	▲ 25.0	▲ 13.3	▲ 6.9	▲ 6.7	▲ 17.3	▲ 44.9
	卸売業	▲ 40.0	▲ 60.0	▲ 20.0	▲ 40.0	0.0	25.0	▲ 50.0	▲ 75.0	▲ 100.0
	小売業	▲ 18.7	▲ 6.7	▲ 11.7	▲ 5.8	▲ 11.7	▲ 11.8	▲ 33.3	▲ 60.0	▲ 35.7
	サービス業	10.6	▲ 11.1	11.1	11.1	5.8	5.5	▲ 5.6	▲ 43.7	▲ 60.0
	全業種	0.0	▲ 10.8	1.3	▲ 12.8	▲ 13.1	▲ 5.4	▲ 14.9	▲ 42.2	▲ 55.8

#### (2) 来期見通し

	業種	H30. 4-6	H30. 7-9	H30. 10-12	H31. 1-3	H31. 4-R1. 6	R1. 7-9	R1. 10-12	R2. 1-3	R2. 4-6
前年同期比	製造業	0.0	▲ 14.3	▲ 28.6	▲ 50.0	▲ 85.7	▲ 66.7	▲ 14.3	▲ 85.7	▲ 71.4
	建設業	0.0	3.5	6.7	▲ 18.7	▲ 6.7	▲ 13.8	▲ 33.3	▲ 41.1	▲ 34.5
	卸売業	▲ 40.0	0.0	▲ 40.0	▲ 60.0	▲ 20.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 100.0	▲ 80.0
	小売業	▲ 25.0	▲ 33.3	▲ 23.5	▲ 11.7	0.0	▲ 17.6	▲ 33.3	▲ 66.7	▲ 64.3
	サービス業	10.5	5.5	▲ 5.6	0.0	5.8	▲ 11.1	▲ 22.2	▲ 56.2	▲ 73.3
	全業種	▲ 5.2	▲ 5.4	▲ 9.1	▲ 17.9	▲ 10.5	▲ 20.3	▲ 29.7	▲ 57.8	▲ 55.7

### 4. 資金繰りD I

#### (1) 今期結果

	業種	H30. 4-6	H30. 7-9	H30. 10-12	H31. 1-3	H31. 4-R1. 6	R1. 7-9	R1. 10-12	R2. 1-3	R2. 4-6
前期比	製造業	▲ 42.9	▲ 14.3	▲ 14.3	▲ 33.3	▲ 28.6	▲ 33.3	0.0	▲ 42.9	▲ 57.1
	建設業	12.9	13.8	6.7	0.0	6.7	3.4	10.0	0.0	▲ 17.3
	卸売業	▲ 20.0	0.0	▲ 20.0	20.0	40.0	50.0	0.0	▲ 50.0	▲ 20.0
	小売業	▲ 12.5	6.7	▲ 23.5	▲ 17.6	▲ 11.8	▲ 17.6	▲ 20.0	▲ 40.0	▲ 14.3
	サービス業	21.0	0.0	11.1	0.0	29.4	5.5	5.5	▲ 25.0	▲ 20.0
	全業種	2.5	5.4	▲ 2.6	▲ 5.1	6.6	▲ 1.4	1.3	▲ 21.2	▲ 21.4
前年同期比	製造業	▲ 14.3	▲ 14.3	0.0	▲ 16.6	▲ 28.6	▲ 33.3	0.0	▲ 42.9	▲ 42.8
	建設業	25.8	13.8	20.0	6.3	0.0	3.4	10.0	▲ 6.9	▲ 10.4
	卸売業	▲ 20.0	0.0	▲ 20.0	0.0	▲ 20.0	25.0	0.0	▲ 50.0	▲ 20.0
	小売業	0.0	▲ 6.7	▲ 11.7	▲ 17.6	▲ 17.6	▲ 17.6	▲ 26.7	▲ 40.0	▲ 14.3
	サービス業	0.0	▲ 11.1	5.5	0.0	17.6	0.0	11.1	▲ 6.3	▲ 13.3
	全業種	7.7	0.0	5.2	▲ 2.6	▲ 3.9	▲ 4.1	1.1	▲ 19.8	▲ 15.8

#### (2) 来期見通し

	業種	H30. 4-6	H30. 7-9	H30. 10-12	H31. 1-3	H31. 4-R1. 6	R1. 7-9	R1. 10-12	R2. 1-3	R2. 4-6
前年同期比	製造業	0.0	▲ 14.3	▲ 14.3	▲ 66.7	▲ 57.1	▲ 50.0	▲ 42.9	▲ 71.4	▲ 28.6
	建設業	6.5	17.3	16.7	▲ 3.2	3.3	▲ 6.9	▲ 10.0	▲ 17.3	▲ 13.8
	卸売業	▲ 20.0	0.0	▲ 40.0	0.0	▲ 20.0	▲ 25.0	0.0	▲ 75.0	▲ 20.0
	小売業	0.0	▲ 13.3	▲ 5.8	▲ 5.9	▲ 17.6	▲ 23.5	▲ 26.7	▲ 46.7	▲ 35.8
	サービス業	10.5	0.0	5.6	11.1	5.9	0.0	0.0	▲ 50.0	▲ 13.3
	全業種	3.9	2.7	2.6	▲ 5.1	▲ 7.9	▲ 13.5	▲ 13.5	▲ 39.4	▲ 20.0

### 5. 従業員（含む 臨時・パート）D I

#### (1) 今期結果

	業種	H30. 4-6	H30. 7-9	H30. 10-12	H31. 1-3	H31. 4-R1. 6	R1. 7-9	R1. 10-12	R2. 1-3	R2. 4-6
今期の水準	製造業	▲ 57.1	▲ 57.1	▲ 57.1	▲ 16.6	0.0	▲ 33.3	▲ 42.9	▲ 28.6	▲ 14.3
	建設業	▲ 54.8	▲ 62.1	▲ 70.0	▲ 71.9	▲ 70.0	▲ 69.0	▲ 83.3	▲ 69.0	▲ 48.3
	卸売業	▲ 20.0	▲ 60.0	▲ 40.0	0.0	▲ 40.0	0.0	0.0	25.0	▲ 60.0
	小売業	▲ 56.3	▲ 33.3	▲ 70.6	▲ 41.2	▲ 47.1	▲ 58.8	▲ 46.7	▲ 33.3	▲ 35.8
	サービス業	▲ 57.9	▲ 44.4	▲ 38.9	▲ 38.9	▲ 29.4	▲ 33.3	▲ 38.8	▲ 25.0	▲ 33.3
	全業種	▲ 53.8	▲ 51.4	▲ 59.7	▲ 48.8	▲ 47.4	▲ 51.4	▲ 56.7	▲ 42.3	▲ 40.0
前年同期比	製造業	▲ 42.9	▲ 42.9	▲ 28.6	▲ 33.3	▲ 42.9	▲ 16.7	▲ 57.1	▲ 42.8	▲ 57.1
	建設業	3.2	3.5	0.0	▲ 6.2	0.0	▲ 3.5	▲ 6.6	▲ 13.8	▲ 17.3
	卸売業	20.0	▲ 20.0	0.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 25.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 80.0
	小売業	▲ 25.0	0.0	▲ 29.4	▲ 23.5	▲ 29.4	▲ 35.3	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 21.4
	サービス業	▲ 10.5	▲ 11.1	▲ 27.8	▲ 16.7	▲ 17.6	▲ 16.6	▲ 5.6	0.0	0.0
	全業種	▲ 9.0	▲ 6.7	▲ 15.6	▲ 15.4	▲ 15.8	▲ 16.2	▲ 18.9	▲ 19.8	▲ 22.8

#### (2) 来期見通し

	業種	H30. 4-6	H30. 7-9	H30. 10-12	H31. 1-3	H31. 4-R1. 6	R1. 7-9	R1. 10-12	R2. 1-3	R2. 4-6
前年同期比	製造業	▲ 42.9	0.0	▲ 42.9	▲ 50.0	0.0	▲ 16.7	▲ 57.1	▲ 28.6	▲ 14.3
	建設業	3.2	3.4	▲ 3.3	▲ 15.7	▲ 10.0	▲ 3.4	▲ 10.0	▲ 17.3	▲ 20.7
	卸売業	20.0	▲ 20.0	20.0	▲ 20.0	0.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 50.0	▲ 60.0
	小売業	▲ 12.5	▲ 6.6	▲ 35.3	0.0	▲ 23.5	▲ 17.7	▲ 26.6	▲ 20.0	▲ 14.3
	サービス業	5.2	▲ 5.6	0.0	0.0	▲ 5.9	▲ 11.1	▲ 11.1	▲ 12.5	6.6
	全業種	▲ 2.5	▲ 2.7	▲ 11.7	▲ 11.5	▲ 10.5	▲ 10.8	▲ 18.9	▲ 19.7	▲ 15.7